

在鸣门 第148期

結婚式のご祝儀袋／婚礼红包

先日、初めて日本の友人の結婚式に出席しました。そこで、中日の結婚式のご祝儀袋について簡単に比較してご紹介させていただきます。

前些日子，我第一次应邀参加了日本朋友的婚礼。因此，本次就中日婚礼中的红包做简单对比介绍。



これは中国のご祝儀袋
这是中国的红包



これも中国のご祝儀袋
这也是中国的红包

中国のご祝儀袋は基調色が赤であり、表に大きな「囍」（ダブル喜という）が書かれ、「紅包」と言います。中国では、赤色は「めでたい」の代表色と見られ、式場も全体的に赤色に飾られます。

中国では「良い事が重なる」を重んじる上、縁起のいい発音も好かれ、ご祝儀金額はペアを意味する2、6、8のような偶数がよく使われています。

では、日本はどうでしょうか？

众所周知，中国婚礼的红包，名副其实，以红色为基调，正面有一个醒目的“囍”字。在中国，红色是喜庆的代表色，传统婚礼现场的布置也以红色装饰为主。

中国讲究“好事成双”，加之数字的谐音关系，一般礼金以数字“2，6，8”的双数居多。

那么日本的红包是怎样的呢？





ご祝儀袋/日本红包

日本のご祝儀袋は、白やピンクなどを基調色とし、赤や黄金色を補助とするのが多いです。一番特色のあるのは、表に飾られている「水引」という日本伝統的な帯紐です。また、正面シールに「寿」や「御祝」のような文字が基本で、「めでたい」という意味を表しています。

日本的婚礼红包，以白色、粉色等为主调，红色、金黄色等为辅助。最具特色的部分应属正面的日本传统结绳，称作“水引”。正面的汉字以“寿”、“御祝”居多，均表“可喜可贺”之意。

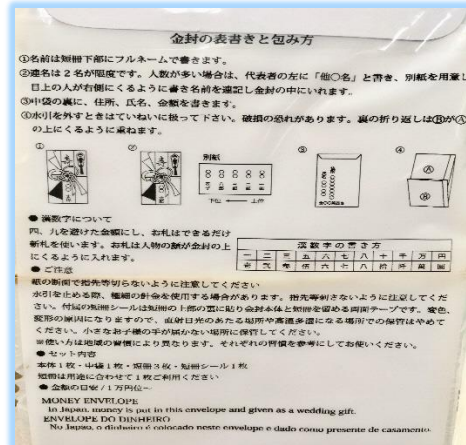


ご祝儀袋コーナー/红包专区

日本のご祝儀袋は多彩で、デザインもさまざまで、スーパーのご祝儀袋コーナーに近づいたら、いちいち目を通すことのできないほど多種多様なため、一番好きなのを決定するまでは時間がかかるかもしれません。

また、ご祝儀袋の包方等も詳しい決まりがあるため、最初はどちらがいいかわからないぐらいです。しかし、包装紙の裏に説明がついていて、参考になります。

金額は、縁起の悪い発音の数字を避ける上、3、5、7のような2に割り切れない奇数が一般的に使われ、永遠に別れないという考え方です。

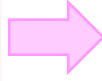
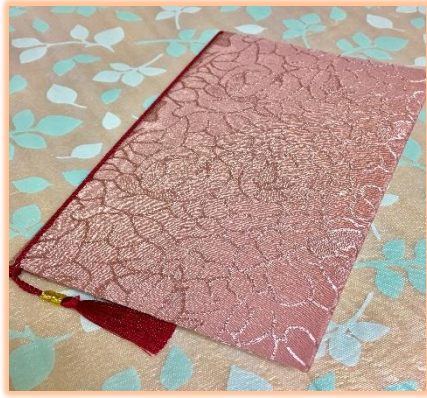


ご説明/使用说明

日本红包颜色多彩，款式各样，走进超市的红包专卖区，各色红包映入眼帘，令人目不暇接。每个红包各具特色，从中选择一个最心仪的红包，可能需要花些时间。

另外，礼金装入方法、送礼人信息的写法等都有具体讲究，起初会令人有些不知所措。不过红包包装纸背面会有具体操作步骤的说明，很有帮助。

关于红包礼金金额，日本普遍使用3，5，7等无法被2除尽的奇数金额，寓意永不分离。



また、ご祝儀を汚さない、礼儀尽くしと見られ、ご祝儀袋を渡す際、「袱紗」という絹布も使われています。結婚式の場合、紫、赤、オレンジ、ピンクなどの明るい色の袱紗は礼儀だとされています。従って、渡すまでに、上図のようなセットを準備すれば、本格的なご祝儀袋だと思います。

另外，一方面为避免红包被弄脏，一方面以示礼仪深重，送出红包时还会使用到名叫“袱纱”的包礼品的方形绸巾。婚庆场合讲究使用紫、赤、橙、粉等亮色系方巾。因此，直到红包送出为止，上图才算是真正意义上的红包吧。

所変われば品変わります。上述は自分が経験したことからの愚見にすぎません。同じ中国でも、同じ日本でも、各地ではさまざまな風習があります。皆さんが経験したご祝儀袋の事情はどうでしょうか？今後、自分が至る場所のさまざまな風習に心がけていきます。きっと面白い発見が出てくるだろうと思います。

十里不同音，百里不同俗，上述略陈浅见。无论是同在中国，还是同在日本，各地均有各自风俗。朋友们，大家所见过的红包习俗又是怎样的？今后，无论走到哪里，我都会多多留意所到之处的民俗，我想肯定会发现不少有趣之处。

部门：鳴門市観光振興課

地址：鳴門市撫養町南浜字東浜 170

(〒772-8501)

TEL：088-684-1746/FAX：088-684-1339

E-mail：kokusai@city.naruto.i-tokushima.jp

编辑：翟羽佳